

令和4年度老健事業から紐解く 「福祉用具貸与におけるPDCAサイクル推進の確立と 多職種連携への取り組み」

※令和4年度 厚生労働省老人保健健康増進等事業「福祉用具貸与等におけるサービスの見える化及びサービス向上に資するPDCA推進に関する研究事業」より

主催：一般社団法人全国福祉用具専門相談員協会（ふくせん）

日時：2023年4月19日(水)

11:00~12:30

場所：インテックス大阪 会議室F

(大阪市住之江区南港北1-5)

コーディネーター

岩元 文雄 (いわもと ふみお)

(本会理事長)
職能団体の理事長

シンポジスト

竹崎 修一氏 (たけざき しゅういち)

(本会会員)
京都府 (有)スマイルケア 社員

長倉 寿子氏 (ながくら ひさこ)

前 厚生労働省老健局高齢者支援課
福祉用具・住宅改修指導官
介護ロボット開発・普及推進室 室長補佐

濱田 和則氏 (はまだ かずのり)

(本会理事)
一般社団法人日本介護支援専門員協会
副会長, 令和4年度本会老健事業 委員

渡邊 慎一氏 (わたなべ しんいち)

(本会理事)
横浜市総合リハビリテーションセンター
副センター長
令和4年度本会老健事業 委員長

お申し込みはこちら



<https://www.tvoe.co.jp/bmk/seminar/sp2/>

定員：80名 受講料：無料！（事前申込制）

「バリアフリー2023」HP内の「講演・セミナー」より「特別講演/会議室F」をお選び頂くと、参加申し込み頂けます。

次期介護保険制度改正に向けた議論が進む中、持続可能な介護保険制度における福祉用具サービスの在り方が求められています。

令和4年度の本会老健事業においては、令和3年度老健事業「サービスの質の向上に向けた福祉用具貸与計画書における項目の標準化に関する調査研究事業」で作成した福祉用具貸与計画書・モニタリング記録の改編様式を試用し、貸与事例のデータの蓄積と分析を行い、福祉用具専門相談員によるサービス提供プロセスとPDCA実践過程の明確化に取り組みました。

そこから見えてきた福祉用具専門相談員の標準的な対応状況と専門的な評価の視点に加えて多職種連携への取り組みを踏まえた標準化に向けての残された課題等について、専門家である先生方をお招きし、議論を交わすシンポジウムを開催致します。是非ご参加下さいませようお願い致します。

(50音順)

ふくせんブース

「5号館-302」への

お越しをお待ちしております！

一般社団法人全国福祉用具専門相談員協会

ホームページ：http://www.zfssk.com/ ★「ふくせん」で検索！

〒108-0073 東京都港区三田2-14-7 ローレル三田404号室

TEL：03-5418-7700/FAX：03-5418-2111/MAIL：info@zfssk.com